

速度取締指針

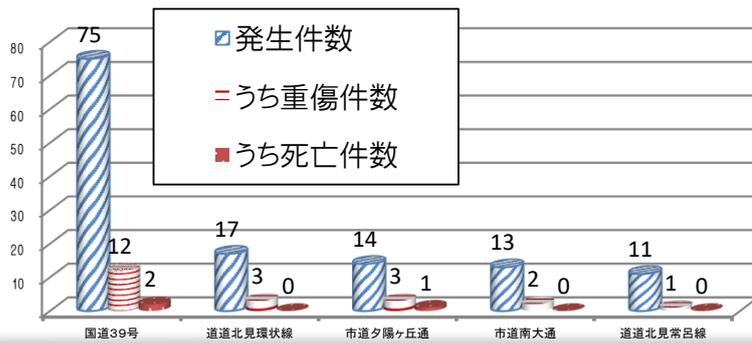
北見警察署の速度取締りの重点

路線	時間帯	地域	規制速度
国道39号	8時～10時	市街地	指定速度(50km/h)
市道夕陽ヶ丘通	14時～16時	郊外	指定速度(50km/h)

重点以外の路線や時間帯においても、必要に応じて取締りを実施しています。

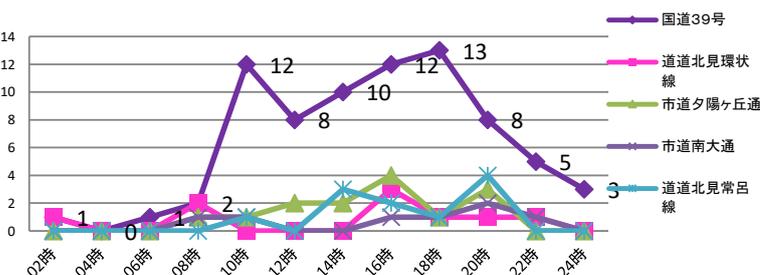
北見警察署管内の交通事故実態等

路線別人身交通事故発生状況(過去5年)



○ 過去5年(11～4月)の人身交通事故発生状況を路線別に比較すると、国道39号が75件と最も多く、次いで道道北見環状線で17件、市道夕陽ヶ丘通で14件発生しています。
○ 交通死亡事故は、合計で3件発生しており、国道39号で2件、市道夕陽ヶ丘通で1件発生しています。

時間帯別人身交通事故発生状況(過去5年)



○ 人身事故の発生が最も多い国道39号における過去5年(11～4月)の時間帯別発生状況は、16時から18時の間の発生が13件と最も多く、次いで8時から10時の間と14時から16時の間にそれぞれ12件発生しています。
○ 市道夕陽ヶ丘通も国道39号と同様に時間帯発生状況を見ると、14時から16時の間が4件と最も多く発生しています。

道路交通環境

- ◆ 国道39号は、北見市と網走市、旭川市を結ぶ主要国道で、交通量が多く実勢速度が高い。
- ◆ 市道夕陽ヶ丘通は、商業施設が建ち並ぶ幹線道路で歩行者の往来が多く実勢速度も高い。

取締り要望

- ◆ 国道39号、市道夕陽ヶ丘通において速度違反取り締まりの要望があります。

～ 令和5年7月1日から10月30日現在 ～

- 北見警察署管内では、交通死亡事故が2件発生しています。
- 人身事故は合計56件発生しており、前年対比プラス30件となっています。
人身事故の発生時間帯は、16時から18時が13件と最も多く、次に8時から10時に9件発生しました。

その他の交通指導取締りの要点

速度取締りのほか、酒気帯び運転、市街地における一時不停止や歩行者妨害など交差点違反、駐車違反の取締りを強化しています。